

堺泉北港堺2区複合一貫輸送ターミナル整備事業(耐震)

費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	2	千円/トン・年	直接寄港等によるコスト削減	4.3	億円/年
	移動コストの削減・交通事故の減少	78	千円/台・年	時間短縮、走行費用節減、交通事故損失額の削減	8.3	億円/年
耐震便益	輸送コストの削減 (緊急物資) (地震発生確率考慮後)	737	円/トン・年	耐震強化に係る 震災時の緊急物資輸送コスト削減	0.12	億円/年
	輸送コストの削減 (一般貨物) (地震発生確率考慮後)	580	円/トン・年	耐震強化に係る 震災時の一般貨物輸送コスト削減	3.10	億円/年
	施設被害の回避 (地震発生確率考慮後)	0.2	億円/年	施設復旧費用	0.17	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成23年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	岸壁(-7.5m)(改良)(耐震)、臨港道路、ふ頭用地